

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	第12回 三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス —複雑性尿路感染症 2020年—
研究責任者 (所属科名)	泌尿器科 主任部長 三田耕司
本研究の目的・意義	複雑性尿路感染症患者より分離された原因菌の各種抗菌薬に対する感受性を測定し、患者背景別等の感受性推移を経年的に検討します。新しい抗菌薬の開発が低迷する中、新興感染症や耐性菌の対策が課題となっています。三学会合同抗菌薬感受性サーベイランスは、2009年より公益社団法人 日本化学療法学会、一般社団法人 日本感染症学会、一般社団法人 日本臨床微生物学会が合同事業として継続実施しています。当該研究は、尿路感染症を含む代表的な各種感染症において原因菌の各種抗菌薬に対する感受性を経年的に測定し、耐性菌の動向を監視することです。得られた結果は、国内外での学会発表、及び論文を専門誌に投稿することで、多くの医療従事者に情報が提供されます。
調査方法・調査期間	倫理委員会承認日から2021年9月30日の間に安佐市民病院で治療された複雑性尿路感染症の患者さんを対象とします。 尿検査で得られた分離菌株を保存し、薬剤感受性測定施設へ送付し薬剤の感受性を一括測定します。 調査期間は倫理委員会承認日から2021年9月30日までです。
該当資料・データ	★対象となる患者様 倫理委員会承認日から2021年9月30日の間に安佐市民病院で治療された複雑性尿路感染症の患者さん。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会・学術論文で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。
共同研究機関	札幌医科大学 東京慈恵会医科大学

	<p>北里大学 東京大学 自治医科大学 帝京大学 自治医科大学 国際医療福祉大学 藤田医科大学 岐阜大学 奈良県立医科大学 神戸大学 兵庫医科大学 岡山大学 広島大学 産業医科大学 鹿児島大学 上記研究機関の関連施設</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>広島市立安佐市民病院 泌尿器科 主任部長 三田耕司 電話：082-815-5211 (代表)</p>
<p>備考</p>	